

## 令和4年度 研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム(BRIDGE) 実施方針(案)

令和 5 年 2 月 1 6 日  
ガバニングボード

「研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム(BRIDGE)運用指針」(平成 29 年 5 月 25 日ガバニングボード決定、令和 4 年 12 月 23 日最終改定)に基づき、令和4年度補正予算で措置された「AI ホスピタルを実装化するための医療 AI プラットフォームの構築に必要な技術に関する研究開発」について、BRIDGE 実施方針として重点課題、対象施策、配分額、実施期間を次のとおり定める。

**研究開発型****配分額:7.0 億円**

重点課題	対象施策	概要	府省庁名	配分額 (億円)	実施期間
SIP 成果 の社会実 装	AIホスピタルを実装 化するための医療 AIプラットフォーム の構築に必要な技 術に関する研究開 発	AI ホスピタルの実装化を進めるた め、医療 AI サービスの開発から製 品化、サービス提供までを支援し、 医療機関と AI ベンダーのマッチ ングの場となる「医療 AI プラットフ ォーム技術研究組合(医療 AI プラッ トフォーム)」を構築・運営し、プラッ トフォーム事業の検証を行う。	厚生労働省	7.0	令和 4 年度